



第3回 JFA公認キッズ(U-8)キッズリーダー養成講習会 写真館

日時：2021年4月24日(土) 9:00～10:30 U-8講義 11:00～12:30 U-8実技 12:45～13:00 認定式
会場：大槌町中央公民館(講義)、大槌町役場体育館(実技)
参加者：11名(受講者9名、リフレッシュ参加2名)
講師：JFA公認キッズリーダーインストラクター3名(佐藤洋充、新沼真介、鳴尾直軌)
主旨：こどもたちが、日常的に身体を動かすことを思う存分に楽しむことができるよう、サポートする指導者(リーダー)を養成する。
内容：JFAキッズ(U-8)指導ガイドラインに沿った講義と実技 講義は、ガイダンス、指導ガイドラインにそった講義
実技は、4つの系に分類(①おにごっこ②動き作り③ボールフィーリング④ゲーム)

【講義の様子】



【実技・認定式の様子】



<どんな指導者になりたい、何を学びたいか？>

- ・はじめてサッカーやる子も含め、サッカーの楽しさを子どもと一緒に知りながら知りたい
- ・子どもの接し方を学びたい
- ・子どもがのびのびとプレーできる雰囲気づくり
- ・子どもの楽しいと感じるとき、大変と感じるとき、同じ瞬間わかりあえるために勉強したい
- ・一方的にサッカーを教えるのではなく、子ども目線で、楽しむ→好きになる→サッカーをしたいにつなげたい
- ・U-8年代の子どもの特徴を知りたい
- ・子どもが楽しめるトレーニングメニューを学びたい
- ・周りにサッカーが好きなお子が多いので、サッカーの良さをその子たちに伝えたい
- ・仲間と協力することを学んでほしい

<受講者から寄せられた主な意見・感想>

- ・とにかく楽しかったです。ちょっとした工夫・言葉がけで意欲・意識が変わったので、子どもたちにも、その子にあった対応をしていきたいです。5/5フェスティバルでは子どもと一緒に楽しみたいです。
- ・実際に体を動かしてみると楽しさも大変さも身にしみて体験することができました。子どもたちの走り切る体力や、楽しさや技術を教えるコーチの心くばりの苦労もわかりました。
- ・子どもたちが毎回一生懸命頑張っていると感心することができました。
- ・子どもへのアプローチがとても分かりやすかったです。ポジティブな声掛けを改めて勉強させていただきました。これからの子どもたちへの接し方がかわっていくと思います。
- ・楽しく身体を動かせる内容になっており、次の練習から取り入れたいです。ためになる充実した時間でした。
- ・子どもたちに考えさせる、ほめる大切さを再認識できました。できない前提で教えることが大事だと思いました。
- ・1つのメニューでもやり方や考え方によって、さまざまな形となり、幅が広がることを学ぶことができました。
- ・リフレッシュ参加で、勉強になりました。U-10のリフレッシュにも参加したいと思います。

<講師 佐藤洋充スクールマスターのコメント>

先週に続き、今回は大槌でのリーダー講習会開催となりました。

今回のカテゴリーはU8。5月5日に開催される「大槌フェスティバル」に向けて、地元の皆さまを中心に受講していただきました。また、今回も受講生の中に高校生がおられました。若い方がキッズに関心を持っていただいていること、とても嬉しく思います。

受講生の皆さんは初めに出たキーワード「オープンマインド」で受講していただいたので、私たちも受講者も楽しく有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございます。子供たちの特徴・接し方、観察・伝達、仕掛け、難易度の上げ下げなど講義・実技を通して皆さんと共有できたのではないかと思います。

講習会をきっかけに子供たちに関わり、たくさんの笑顔があふれる環境を一緒につくっていけたら嬉しいです。

ありがとうございました。